



2022 黒羽学園 コミュニティ・スクールだより NO1

R4, 5, 13 文責:広報部担当 須賀川小校長 佐藤慶子

子供たちのよりよい成長を願い

大田原市は、子供たちをよりよく成長させるために、小中一貫教育とコミュニティ・スクールを一体化し、学校だけでなく、保護者、地域の皆様も学校運営に参画していただき、「地域とともにある学校づくり」に努めています。黒羽中学校区小中一貫教育と学校運営協議会の取組や子供たちの様子をより多くの保護者と地域の皆様にお伝えするため、この便りを発行していきます。

黒羽学園小中一貫教育のスタートとして、5月9日(月)、黒羽中学校において、中学校区内教職員が一堂に会し、黒羽学園(※)全体会を開催しました。小中一貫教育のねらいは、9年間を見通した教育システムを構築し、教職員間の相互理解を深め、小中連続した支援により、学力と人間性の向上、これからの社会に主体的に貢献できる実践力を育成することです。

本年度の黒羽学園小中一貫教育目標は、「黒羽の人と地を育む教育の実現」です。その教育を実現するため、教職員は、地域連携推進部会、健康推進部会、学力向上推進部会、生活向上推進部会に分かれ取り組んでいきます。

また、全体会の後、同じ学年を担当する教員が集まり、顔合わせとともに情報交換をしました。各学年連携した学年経営により、子供たちの成長を支えています。

※黒羽学園・・・黒羽地区の川西、黒羽、須賀川、両郷中央小の4小学校と黒羽中学校の総称



黒羽中学校区第1回学校運営協議会の開催

5月11日(水)両郷中央小学校において、第1回学校運営協議会が開催されました。その活動のねらいは、地域社会の連絡・協働体制を構築し、子供たちの義務教育9年間の学びを充実させることです。



第1回では、黒羽学園小中一貫教育について、各小学校と中学校の学校運営に関する基本方針が、運営協議会の皆様に承認されました。また、学校と地域の協働を充実させるために、5つのチームに分かれ、顔合わせと実践内容について意見を交流しました。学校の応援団5チームの御紹介をいたします。

学校の応援団5チームの活動について



学習支援部



各小中学校の人材活用をまとめて、見やすく一覧にしました。外部協力者も一目で分かる見やすさとなるよう努めました。地域の人材が黒羽学園内小中学校において活用され、地域の方の生きがいとなり、活性化されることを望んでいます。



生活向上部会

地域の活動に児童・生徒が参加できるようなしくみがあるとよいと考えています。地域行事に、子供たちも参加できるよう、公民館等と話し合っていきたいです。

まずは、地域のごみ0の日清掃に子供たちも参加する等の取組がよいかと思っています。



保護者部会

各小中学校 PTA 会長が、初めて顔合わせを行いました。

黒羽中学校区の児童生徒のよりよい成長を願い、まずは、PTA 会長が、我が子の学校以外の学校訪問を実施したいと思います。公開授業や授業参観等に参加していきたいと考えています。



評価部会

黒羽学園グランドデザインに沿った、評価項目の見直しを行っていきます。黒羽学園の教育、各小中学校の教育の実施状況をよく把握し、よりよい教育へと改善していける資料ができるよう努めます。



広報部会

小中一貫教育と学校運営協議会活動状況について、より多くの方に御理解と御協力をいただけるよう、保護者の皆様、地域の皆様へ情報発信を行っていきます。情報は、この黒羽学園コミュニティ・スクールだよりにもまとめ、各小中学校のホームページでお知らせいたします。